

cross care NEWS

vol.9

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトに実際にご参加頂いている施設職員さんにインタビューを行い、リアルな声を隔月発行にてお届けしています。普段はなかなか聞くことのできない、ゼロプロの舞台裏をぜひお楽しみください。

interview

施設部部长
竹内 義人さん



入居者の笑顔と、職員の自主性を大切に

80名ほどの職員がいますが、最初に瀧内先生のセミナーを受講したのは、ユニットリーダー等 20名ほどでした。誤嚥性肺炎に罹る入居者さんが多いことは実感としてあり、瀧内先生のパワフルなセミナーに圧倒され（笑）、あのセミナーで意識付けはできたと思っています。今後のケアの方向性を確認することにもなりました。

実際のゼロプロの進め方としては、施設内には 12 ユニットあり各ユニットにユニットリーダーがいて、彼らの自主性に任せている形です。一言で「自主性に任せる」と言ってもばらつきが出てしまうので、さらに 4 ユニットごとに各階のフロアリーダーがおり、彼らがゼロプロのプロジェクトチームに所属しています。そして、フロアごとの状況を月に 1 度委員会にて共有しています。

「あなたのために…あなたの大切な人のために… みんなで幸せ 笑顔で応えるくわのみ荘」という理念のもと、入居者の笑顔にベクトルを向けられるように日々意識しています。入居者さんに気持ちよく過ごしていただくためには、同時に職員も気持ちよく働く必要があると思っていますので、入居者さんに対して「体調はどうか？」と気にかけるのと同じように、職員の変化にも気付けるように心がけています。

熊本県
社会福祉法人 青山会
くわのみ荘様

“自宅で暮らすように”を実現するために

くわのみ荘ではユニットケアを取り入れているので、一人ひとりの入居者の方にご自分の家だと思っていただけるように常に心がけています。例えば、施設のお昼ごはんはと聞くと一斉に食べないといけなイメージがありますよね。でも私たちは普段、朝ごはんを遅く食べた日に 12 時丁度にお昼ごはんを食べたりしない。とは言え、安全に食べられる時間内にはなりますが、お昼ごはんの時間を遅めにすることもあります。

食事って楽しみですよ、そういう生活の中の楽しみを大切にしたいと思っています。他にも畑があったり、その畑で育った蕎麦をみんなで食べたりするんですよ。

ユニットケアを導入した当初から新しいことへの抵抗はあまりなかったもので、ゼロプロに参加することに対して「やるぞ!」という気持ちでした。月に 1 度の委員会でフィードバックを行い、フロア間によるばらつきがないように取り組んでいます。私の担当するフロアでは、なるべく入浴のタイミングに合わせてゼロプロ式口腔ケアをするよう、体制づくりをしているところですね。メモ紙なのですが、「便秘傾向にあるかどうか」と「その日が入浴日なのか」、そして「口腔ケアをしたかどうか」を書いて職員の間で共有するようにしています。

フロアリーダー
藤岡 真紀さん



CCD information

社内運動会を開催しました

10月22日、弊社では初の試みとして、社内運動会を開催。昼間はまだまだそこまで寒くなかったのですが、体育館の窓を開け放って十分な換気をしながらの実施にうってつけでした。久々に社員が一堂に会する機会となりました！大なわとび、ムカデ競争、借り人競争、リレーを実施。怪我人は出ず、無事に終えることができました。

普段、お互い働いているときには見えない姿を知れたのではないかと思います。仕事でも協力して、これからも頑張りますのでよろしくお願いいたします！！



LINE 公式アカウントを開設しました！
今後、情報共有の媒体として更新しますので、よろしくお願いいたします。



— 編集後記 —

最後までお読みいただき、ありがとうございます。運動会は参加後 3 日間くらい筋肉痛で、運動不足を痛感しました……。

取材にご協力いただいておりますみなさま、誠にありがとうございます。これからどんどん寒くなりますので、みなさまお身体にお気をつけてお過ごしください。 2022年11月 川谷

株式会社 クロスケアデンタル

編集担当：川谷

問い合わせ先：092-986-9600

info@crosscare-dental.jp



CROSS CARE
DENTAL